



..... コラム あわら市の文化財・史跡探訪

第6回 新あわら市指定文化財（有形文化財 / 歴史資料）
指中の板碑

あわら市に新しい文化財が加わりました。「指中の板碑」です。
板碑とは、主に供養塔として使われる石碑の一種で、板石卒塔婆、板石塔婆とも呼ばれています。建立時期は、鎌倉時代から室町時代に集中しており、分布地域は主に武家の所領と思われるところが中心となっています。これらのことから板碑は武家の信仰に関連していると考えられています。

本資料は、紀年銘は剥落のためはっきりと確認できませんが「□安二□」とあることや、形式・材質を旧坂井郡内（現坂井市、あわら市内）の他板碑などと比較すると、これまでの研究史で推論されている応安年間（1368～1374年）のものと考えられます。このような中世由来の板碑としてあわら市にあるものでは現在最古のものです。

地域の板碑の編年や文化の伝播を考察する上でも貴重な資料です。

※ 現在「指中の板碑」は資料館の企画展で展示されています。詳しくは資料館HPをご覧ください。



指中の板碑
（あわら市指中64字）

春季企画展講演会
「中世の板碑」

現在開催中の春季企画展に関連した講演会を開催します。

あわら市に新しく加わった文化財「指中の板碑」を含めて、中世の板碑について、板碑研究の第一人者である千々和到先生にお話いただきます。

と き 5月31日（日）13時30分～
と ころ 大ホール（IKOSSA 3階）
定 員 50人
講 師 千々和 到 氏
（國學院大学 教授）

参加費 無料

郷土歴史資料館（金津本陣 IKOSSA 2階）
休館日 月曜日・第四木曜日
※ これらの日が祝日の場合はその翌日
開館時間 9時30分～18時（最終入館17時30分）
問合せ ☎ 73-5158

平成30年開催!

福井しあわせ元気国体

国体がやってくる!



福井しあわせ元気国体マスコット
はぴりゅう

思い出の福井国体

⑫ 私の思い出

（花乃杜 吉田 裕さん）

中京大学4年生（昭和43年）のときに開催された福井国体（第23回国民体育大会）で、私は体操・一般男子（器械）に出場しました。

体操は、三国中学校の部活から始めました。三国高校時代の部活では、当時、体操器具、特に鞍馬は大変高価なもので県内に1台しかありませんでした。その1台を各高校が当番制で持ち回りをしていたので、普段は、身近なものを工夫しながら練習していました。しかし、どうしても技を完成させたいときは、先生をお願いをして鞍馬のある学校まで行かせてもらって練習しました。

福井国体の4年前の昭和39年は、東京オリンピック開催年であり、また福井国体内定の年でもありました。そのとき私は高校3年生。北信越国体予選で器械男子総合優勝し、その後も国体に向けて頑張っていた時期でもあります。

福井国体の年は、県内の選手が1カ月前から武生市内のお寺のお御堂で合宿に入り、そこから毎日、武生市営

体育館まで練習に通いました。

私は一般男子で鞍馬2位、床運動3位、個人総合3位の成績をおさめ、福井県が体操競技の男女総合優勝を勝ち得たことは、今でも忘れられない思い出です。

国体を経験して思うことは、国体出場を目指している若い皆さんが、今このときを悔いのないよう精一杯頑張ってもらいたいこと。そして今後も、体操競技が若い世代に受け継がれていくことを強く願っています。



▲吉田さんの鞍馬の演技
（武生市営体育館）



▲選手団全員での記念撮影
（吉田 裕さん提供）

問合せ 国体推進課 ☎ 73-8033



あわら温泉
湯～わくDori

柔らかな行灯の明かりが
温泉街を温かく照らす。
宿泊客たちがカランコロンと
楽しげに下駄の音を響かせて
石畳の道を歩いている。
そんな温泉情緒漂う
あわら温泉に。



生まれ変わった
温泉街のメインストリート
あわら温泉地区では、「温泉情緒あふれるにぎわいのまちづくり」をテーマに地元資源を生かして、市民も心地よく過ごせ、まち全体で来訪者を気持ちよく迎えることのできる回遊性のある歩きたくなるまちづくりを進めています。
その一環として、市道田中々舟津線の一部（あわら温泉湯のまち広場～温泉中央交差点）では、「和」の雰囲気を意識し、広く取られた石畳の歩道や低い行灯風照明、温泉をイメージさせる湯落しなど、歩行者目線での道路整備を進め、あわら温泉を代表するシンボルロードとして生まれ変わりました。



ワクワクする
あわら温泉に



湯～わくDori協議会
会長 八木 司さん

協議会では、この通りを利用して坂井北部丘陵地で採れる野菜や果物、特産品などを販売する市場を開くことで、人の流れをまちの中へいざなうとともに、来訪者と地元住民の交流促進や地域情報の発信などに取り組んでいます。

協議会の話し合いは、事業所同士の交流を深めるのに良い機会となっています。あわら温泉を活性化させたいという思いはみんな同じ。互いの考えを共有し、活性化に向けて一歩一歩進んでいきたいです。

宿泊客だけではなく、市内や県内の人もまち歩きを楽しんでほしいですね。まずは、市場を定着させて、今後はイベントなども定期的に行い、通りに人の流れを作りたいと考えています。あわらに行けば、何か楽しいことがあると期待して来てもらえるように、「ワクワク」を提供していきたいです。

湯～わくDori市場を開催!

期間中、湯～わくDoriにはさまざまなお店が並びますので、ぜひお越しください。また、出店者も随時募集しています。

と き 5月23日（土）～11月30日（月）
7時～17時

販売品 野菜や果物、特産品など

問合せ 湯～わくDori協議会事務局
八木 ☎ 77-2008

※ この事業は、福井県の観光まちなみ魅力アップ事業補助金を活用して実施しています。